

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和7年1月発行

広尾町コミュニティ・スクール

広尾っ子応援団だより (No.84)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



地域の協力による学習活動

子どもたちの授業や活動がより充実するよう、地域の方々の協力や支援をいただいています。今回は広尾中学校と広尾小学校の活動の様子を紹介します。

【広尾中学校：3年生が地域学習の取材で役場を訪問（12月9日）】

3年生が総合的な学習の時間に取り組んでいる地域学習にかかわり、生徒の皆さんが役場を訪問しました。これからの町のあり方を考えるために、町の施設や産業などについて担当職員に質問等をしていました。生徒が町のことに對して調べ、これからどうかわっていったらよいかについて、しっかり考えている姿が見られました。



【広尾小学校：4年生が和太鼓の演奏を体験（12月19日）】



日本の伝統楽器を学ぶ授業で、4年生が和太鼓に挑戦しました。当日は、広尾陣屋太鼓保存会の皆さんの協力により進められました。子どもたちは、始めは太鼓の大きな音に驚いていましたが、慣れてくるとバチを大きく振って、思い切って太鼓を叩いていました。後半は、リズムに合わせて演奏し、楽しい時間を過ごすことができました。和太鼓にも興味関心が高まったことと思います。

頑張れ広尾っ子：応援メッセージの紹介

先日、広尾高校の探究学習成果発表会を参観しました。全学年が4月から取り組んできた学習の成果をグループごとに発表していました。特に、3年生は、サウナ、アニメ、エゾシカ、すじめをキーワードに町の活性化への提案をしていました。実際に、「すじめし」という料理を考案したのはすごいなと思いました。これからも、高校生の活躍が楽しみです。

（町内 60代 男性 12月23日受取）

重点教育目標を目指した授業～広尾小

広尾小学校の重点教育目標は「考えて伸びる子を育てる」です。授業では、4月からしっかりと考える態度を身に付けてきた子どもたちの様子がありました。

【広尾小学校：2年、国語「ないた赤おに」】

子どもたちは、教材の「ないた赤おに」をよく読んだ後、心に残ったところやその理由を考え、ノートにまとめました。自分の力で考え取り組む姿、仲間と一緒に交流しながら取り組む姿など、個に応じた学び方の工夫がありました。一人一人が先生のアドバイスをしっかり聞いて、集中して学習を進めていました。



楽しい放課後活動～豊似小



12月6日に行われた豊似小学校の放課後活動の様子を紹介します。この日はクリスマスに向けて、リースづくりをしました。参加した子どもたちは、パオバブ（包場部）の皆さんの指導を受けながら、細い枝を上手に丸めてリースのもとをつくり、自分ならではのデコレーションに挑戦しました。一つ一つの飾りを接着剤で丁寧につけている姿は、真剣そのものでした。終わりに、出来上がったリースをもって、みんなで記念撮影もしました。

2学期もたくさん子どもたちが「ふれあい広場」を利用！！

広尾っ子応援団本部が実施している「放課後読書等ふれあい広場」（火曜と木曜）には、2学期も多くの子どもの利用がありました。8月から12月の間に27回開設し、のべ471人が参加しました。1学期からの合計ではのべ818人となっていて、子どもたちにとって楽しい時間になっていました。

